

# 産業振興戦略の方向性に関する資料

# 第3回北九州市未来産業創造会議

## 産業振興戦略の方向性



令和5年12月26日  
北九州市産業経済局

# 産業振興戦略の方向性

## 1 産業の現状と課題認識

- 経済成長率、地価上昇率、雇用者報酬の増加率などの経済指標は、政令市の中でワーストレベルであり、新たな政策展開がまったなしの課題

- ◆人口減少による需要の縮小、労働力不足の深刻化
- ◆止まらない若者の流出
- ◆経済の停滞(低迷する経済指標(市内総生産、民間投資額、地価上昇率等))
- ◆基幹産業である製造業の伸び悩み(鉄鋼業の縮小傾向)
- ◆低い労働生産性(特に商業・サービス業など)
- ◆低い雇用者報酬・課税所得・消費支出
- ◆低い開業率



- 加えて、「デジタルテクノロジーの急速な発展」、「脱炭素化に向けた急激な社会変化」、「地政学リスクの高まり(サプライチェーンの断絶)」など、激変する経済社会環境への対応が必要
- 北九州市の経済を「再起動」させ、「稼げるまち」を実現していくためには、これまでの延長線上ではない未来の成長を見据えた施策の方向性を示すことが必要

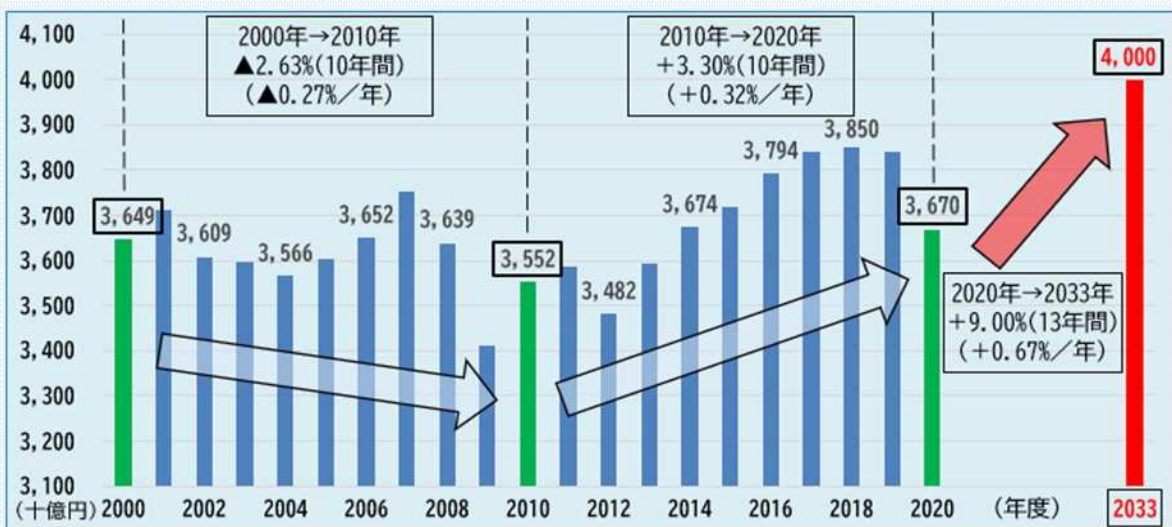
1

# 産業振興戦略の方向性

## 2 新たなビジョン(基本構想・基本計画)の方向性

- 最上位計画の新たなビジョンの素案では、「経済成長」を最優先課題に位置付け
- 3つの重点戦略として、「稼げるまち」を起点に、「彩りあるまち」、「安らぐまち」を実現する「成長と幸福の好循環」により、都市の総合力を高める
- 10年以内に市内総生産額「4兆円」を目指す(ストレッチゴール)

(①市政発足以来、一度も超えていない水準 ②過去10年間の年平均成長率の2倍以上の成長が必要)



2

## 産業振興戦略の方向性

### 3 産業振興戦略の目標と3つの戦略(案)

#### 目標 (スローガン)

「稼げるまち」実現のための3つの戦略

【戦略①】 **バックアップ首都戦略**  
〈稼げる企業を呼び込む〉

【戦略②】 将来の成長を牽引する  
**グリーン産業、未来産業創出戦略**  
〈稼げる企業を創出する〉

【戦略③】 多様な掛けあわせによる  
**革新的な価値創造戦略**  
〈稼げる企業へ変革する〉

戦略を支える6つの横断的方策

【方策①】  
**アテンションを  
集める  
ブランディング**  
〈稼げるきっかけづくり〉

【方策②】  
**企業誘致の推進  
と物流拠点の  
形成**  
〈稼げる場づくり〉

【方策③】  
**学術研究都市  
の知の活用**  
〈稼げる基盤づくり〉

【方策④】  
**生産性向上、  
高付加価値の推進**  
〈稼げる企業づくり〉

【方策⑤】  
**ダイバーシティ  
経営の推進**  
〈稼げる人材づくり〉

【方策⑥】  
**メガリージョン  
の構築**  
〈稼げるエリアづくり〉

3

## 産業振興戦略の方向性

### 4 産業振興戦略の推進体制 (案)

- 戦略の実効性を高め、「稼げるまちの実現」を目指すため、  
経済界と行政が一体となり、街ぐるみで取組を推進する連携組織を設置

#### 推進体制イメージ

(仮称)北九州市産業共創プラットフォーム  
～北九州市産業振興戦略会議～

経済界

行政

産業政策への

提言

協力

支援

産業振興  
戦略の推進

稼げるまち  
の実現

4